

第 5746 号	 リーダスクラブ	1994年1月6日創刊・毎日発行 リーダスクラブFAXニュース (2017年)平成29年 7月 4日 火曜日
----------------	----------------------------------------------------------------------------------------------	--------------------------------------------------------------

発行所 三輪厚二税理士事務所／顧問料不要の三輪会計事務所（編集・発行：税理士 三輪厚二）  
大阪市中央区備後町 2-4-6 TEL：06-6209-7191 WEB：<http://www.zeirishi-miwa.co.jp>

## 生命保険の見直し

**Q**：会社の業績が悪くなったので、保険の見直しをしたいと思っています。保険期間を短縮する方法があると聞きましたが、どのようなものなのですか？

**A**：次のようなものです。

### 【解説】

保険を見直す方法の一つに「期間短縮」という方法があります。

この方法は、保険期間を今までの期間より短くするというものです。

期間短縮は、保険料の支払いを止めるということはできませんが、保険期間の短い保険に変更するため、毎回の保険料をかなり圧縮することができます。

期間短縮には、次のような効果があります。

- ①死亡保障金額を維持できる。
- ②全損タイプの保険は、元の保険の責任準備金の金額と変更後の保険の責任準備金の金額の差額が一時金として払い戻されるので、利益を上げることができ、また緊急資金としても活用できる。（1/2損金タイプの保険は、解約返戻金相当額からそれまで資産計上していた金額を差し引いた金額が雑収入または雑損失となる為、必ずしも利益が計上されるわけではありません。）
- ③保険料がかなり安くなるので資金繰りが楽になる。

なお、期間短縮は、保険会社によって取り扱いが異なりますので事前に確認することが必要です。

